



発行／三田市役所 〒669-1595 兵庫県三田市三輪2-1-1 ☎079-563-1111 (代表)  
編集／秘書広報課 ☎079-559-5040 FAX 079-563-1366

## ネット NET119 緊急通報システムの 運用を開始します

急病や事故、火災などの緊急事態！いざという時に、聴覚や言語機能に障害がある人など誰もが119番通報ができるとは限りません。消防本部では、これまでの「緊急通報FAX」サービスに加え、3月から「NET119緊急通報システム」の運用を開始し、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

### 「NET119緊急通報システム」とは？

聴覚や言語機能の障害により、電話での119番通報が難しい人を対象に、スマートフォンなどの位置情報(GPS)やチャット機能(文字での会話)を使って、自宅だけでなく外出先でも、簡単に通報場所や状況を119番通報できるシステムです。

急病やケガ



火災

災害・事故

3月1日から  
運用開始！

利用  
対象者

市内在住・在勤・在学者のうち聴覚や言語機能の障害があり、通話での119番通報が難しい人  
※インターネットサービスが利用でき、GPS機能が付いた携帯電話、スマートフォンが必要です。

特徴

1

全国どこからでも  
通報ができます！

特徴

2

簡単な操作で  
119番通報！

特徴

3

状況の変化を  
リアルタイムで通報

今いる通報場所の位置情報を自動的に消防機関へ伝えてくれます。

ケガや急病などは「救急」、火事に遭遇した場合は「火事」、その他災害は「その他」の表示を押して消防機関へ通報できます。

文字会話によるチャット機能で、消防機関と対話し、状況を伝えることができます。問いかけには、「はい」「いいえ」の選択肢で返答することもできます。

イメージ図



事前登録が必要です  
利用登録方法

市役所本庁舎1階 障害福祉課、消防本部で配布の申請書(市ホームページからもダウンロード可)を記入し、消防本部までご持参ください。  
※2月10日から、窓口にて申請書配布、市ホームページからダウンロード可能となります。

申請書受付開始

2月23日～

利用者登録  
説明会を  
開催します

日時・場所＝2月21日(金)市役所本庁舎3階302会議室、22日(土)市役所2号庁舎2階2201会議室  
午前の部：10時～12時、午後の部：14時～16時

持ち物＝スマートフォンまたは携帯電話(インターネットやGPS機能が利用できる端末)、身体障害者手帳

申し込み＝2月17日までに、住所・名前・年齢・電話番号・希望の日程を記入し、電話、ファクス、eメール、窓口で下記

手話通訳・要約筆記あり

問い合わせ＝消防本部消防課(564-0119 FAX 563-1230 eメール ssyobo\_u@city.sanda.lg.jp)

阪神・淡路大震災から25年を迎えた今年1月17日の朝は、私自身、このほか感慨深いものがありました。25年前、当時県職員として働いていた神戸の街の惨状と、それ以後の復興していく神戸の街の姿が思い出され、ともに、無我夢中で仕事を通じて復興の一端に関わってきた自分の姿を重ね合わせました。  
震災直後から多くの三田市民が、神戸をはじめ隣接する被災地の支援に駆け付け、多くの被災された方の支援に関わってこられたことを、申し訳ないですが十分に存じていませんでした。新聞報道や関係者の方々の対話等から、消防職員や消防団員、市役所職員、各種団体のボランティアの方々が、当時、献身的な活動をされたことを詳しく知りました。改めて敬意を表します。そうした誇るべき「隣人としての支援の心」は、その後の東日本大震災をはじめ、最近の熊本地震、西日本豪雨などの被災地でのさまざまな支援活動に受け継がれています。  
今では、市内の大学生、短大生、高校生など若者のボランティア活動へと広がってきています。こうした地域を越えた「広域での共助」をさらに広げていくことも、三田市内で災害が起こった時に、それぞれの地域での「身近な共助」がしっかりと備えられているように、市民の皆さんと共に備えていかなければならないと思います。

25年前の隣人



三田市長 森 哲男

市長の「ほっとく」  
森のひと言